第２３回　関東小学生オープンバドミントン大会

競　技　上　の　注　意

1　本大会は、2022 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規定、公認審判員規程により行います。
2　予選リーグは、４チームのブロック戦とし、各ブロックの１~４位がそれぞれの順位リーグに進んでリーグ戦を行います。
3　一対抗戦は、複・単・単の順にすべて行います。また、一対抗戦を進行上２コートで並行して行うことがあります。
4　選手団は、会場に到着したら必ず受付をすませてください。
5　監督、コーチ、選手の変更は監督会議をもって最終のものとし、以後の変更は認めません。
6　オーダー用紙は監督会議に配布いたします。提出のコールがありましたら、直ちに本部オーダー提出所へ提出してください。
7　ベンチに入れるのは、登録した監督・コーチ・選手のみです。ベンチの監督・コーチ席は２脚設置いたします。(監督・コーチ席に入れるのは、監督・コーチのみです)
8　試合開始前の練習は、対戦チームとあいさつ後、主審の指示に従い若番チームより３分間とします。なお、最初から２コート以上で試合を開始する場合は、両チーム同時に３分間とします。
9　コートサイドへのカゴは置きません。ラケットバックにタオル、給水用具等を入れてお持ちください。
10　試合進行の状況に応じて、試合開始時刻およびコートを変更することがあります。また、試合が連続する場合は、原則として 15 分の間隔をあけます。
11　選手は、マッチ(試合)終了後、選手同士並びに主審との握手はしないでください。
12　試合終了後、ベンチ・コーチ席をチーム毎に責任を持って消毒をお願いします。
13　一対抗戦が終了後、相手チームとあいさつをし、勝利チームから退場してください。

審　判　上　の　注　意

1　審判団の編成は、主審・線審とします。サービスジャッジは原則としてつけません。得点掲示は両チームより交互にお願いします。
2　各マッチ(試合)のインターバルは次のとおりとします。
　①　すべてのゲームに、一方のサイドのスコアが 11 点に達したとき、60 秒を超えないインターバルを認めます。
　②　ゲームとゲームの間に 120 秒を超えないインターバルを認めます。
　　※インターバルが終わっても、選手がコートに入らない場合は、フォルトになります。

３、インターバルにおいて、アドバイスをする場合は、競技区域内で次のとおりとします。監督・コーチどちらのサイドも２人まではコートに入ることができます。この場合は、主審が「第〇コート 20 秒」とコールしたら、コートを離れるものとします。

４　マッチ（試合中）、選手の汗拭きや水分補給は原則としてインターバルのみとします。どうしても、必要な時は、必ず主審の許可を得てください。

※容器は倒れてもこぼれないスクイーズボトル等（プッシュブルキャップ）を使用しコートサイドのラケットバッグに入れてください。ベンチに行っての水分補給は禁止します。

５　インプレーでない時のアドバイスは許されますが、マナーに心掛けてください。

６　主審が認めた以外の中断は一切認めません。

７　次のような違反行為に対しては、厳正に対処します。(「警告」、「フォルト」限度を超えた場合は「失格」)

①　体力や息切れの回復等、プレー中の中断や遅延行為に関わる行為
②　インプレーでのアドバイス
③　主審の許可なくコートを離れる行為
④　故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為
⑤　相手に対して下品で無礼あるいは不適切な態度、言動
⑥　競技規則を越えた不品行または不快な行動

８　試合中の服装は、白または（公財）日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣背中中央にゼッケンをつけてください。ゼッケンには上段に、都道府県名、下段に個人名（フルネーム）を記載してください。なお、背面にチーム名の入った上衣の場合は必ずゼッケンで隠すようにしてください。

９　試合中のけがや病気に対してコートに入ることが許されるのは、競技役員長が医療役員やその他の人をコートに呼ぶ必要があるかどうか判断をし、認められた人のみです。

10　「抗議」、「異議」は一切認めません。審判員の判定に対して疑問のある場合には、次のサービスがなされる前に当該選手と監督に限り質問することが認められます。

11　シャトルは試打してありますので選択は認めません。また、シャトルの交換については、主審の指示に従ってください。

12　シャトル交換は主審から受け取ってください。

リーグ戦の順位の決め方

①　勝ち対抗戦数による
②　①が同数の場合、得マッチ総数（勝ち試合数）
③　①②が同じ場合、得失ゲーム総数（得ゲーム総数－失ゲーム総数）による。
④　①②③も同じ場合、得ポイント率「得ポイント総数/（得ポイント+失ポイント総数）による。
⑤　なお同じ場合、直接対決の勝ちチームを上位とする。
⑥　⑤で決着がつかいない場合は、抽選とする。

一　般　上　の　注　意

1　検温は８時から会場入口前で行います。
2　選手、監督・コーチ・保護者及び大会スタッフは会場入場時に検温を行います。
　選手 37.5 度、大人 37.0 度以上の場合、再検温を実施します。
　（再検温は違う測定器で実施）
　再検温でも上記以上の体温の場合は入場を禁止します。
　※保護者の検温は全チームの選手、監督・コーチ終了後に行います。
3　体育館の開場は８時 30 分です。
　11/12 受付時に、監督コーチ選手・保護者の一週間の検温票を提出下さい。
　一般(家族関係者)入場も可能ですが、監督コーチ選手・保護者同様に一週間の
　検温チェック票(別紙)を入り口で提出。確認をされてから入場となります。
　11/13 は、監督・コーチ・選手・保護者・一般の方、すべて検温チェックのみで
　入場となります。
4　競技場内は、土足禁止となっています。
　正面入口より入場し、入口で上履きに履きかえてください。
　体育館の下駄箱は使用できませんので、各自保管してください。
5　観覧席は、都道県単位で場所を指定させていただきます。マナーを守って
　ご利用願います。
6　敷地内および体育館内は禁煙です。
7　参加選手、監督・コーチ、関係者は不織布マスクの着用をお願い致します。
　(ベンチ内も含む)
8　フラッシュを使用した写真撮影はプレーの妨げになりますので禁止いたします。
9　各自のゴミについては、必ず持ち帰ってください。
　お弁当等の空き箱は、注文した業者より指示された方法で返却してください。
　決められた時刻を過ぎた場合は、各自お持ち帰り願います。
10　体育館でのコンセントの使用は、一切禁止です。
11　置き引き、盗難事故が多発しております。盗難等がおこらないよう貴重品については、
　各個人の責任において管理してください。